

月間報告書 2月分

学籍番号 : 留学先 : フランス アンジェ・カトリック大学
 氏名 : 留学期間 : 2020年04月01日 ~ 2020年09月19日
 年次 : 3年次 留学区分 : 派遣留学
 クラス : F02

. 受講時間数

No.	履修科目 (原語名)	履修科目 (日本語名)	受講時間数 (分)	授業形態
1	Langue	言語	1380	授業
2	Compréhension oral	会話理解	360	授業
3	Comprétences écrites	筆記技術	480	授業
4	Expression oral	会話表現	480	授業
5	Histoire de l'art	美術史	480	授業

. 授業内容

No.1

Langueの授業は最初に行われる学力テストによって分けられます。私のクラスは15人ほどで教科書を主に進めていきます。テーマをもとにリスニングや読解をしたり、グループでテーマについて話し合いもします。授業では先生が関連する単語や様々な言い回しを教えてくれるのでボキャブラリーが増えますが、復習をするのが大切です。宿題は多くありませんが、一つ一つの内容が難しいので時間がかかります。

No.2

この授業では音声を聴いてプリントの問題を進めていきます。音声は早くて聞き取りづらいところもありますが、先生が分かるように音声を止めながら説明をしてくれます。内容はフランスについて幅広い内容を学んでいますが専門的な単語が多く出てくるので辞書が必要な場合もありますが、質問をすれば分かりやすく答えてくれます。

No.3

まず長文読解の問題を解き、先生から回答、説明を受けてからテキストと同じテーマを自分に置き換えて作文をするように進めていきます。フランスでは同じ単語や表現を繰り返すのを嫌うので様々な表現を学ぶことが必要とされます。週に1回は仏作文の宿題がでます。

No.4

Expression oral では8人の少人数で授業を進めていきます。毎回先生がアクティビテを設けメンバーと会話していきます。最初はシンプルなゲームが多いですが回を重ねるごとにアクティビテの内容は難しくなります。

No.5

この授業ではフランス芸術の歴史について学びます。絵画を見て主題や構成、色、タッチなどを主に見ていきます。難しい表現が多く出てきますが、丁寧に説明してくれます。絵画だけでなく作者について、フランスの歴史、思想についても知れます。

・生活編

今回は留学前に必要な準備について報告します。ビザ申請などに関してはフランス大使館のWebサイトを参考にしてください。

SIMカードについては、留学前に自分の携帯をSIMフリーに設定する必要があります。設定に関しては携帯会社によって異なるので大学内のオリエンテーションに参加し、説明を受けてください。私はフランスに着いてすぐに携帯が使えるようにヨーロッパで使える1G程度のSIMカードを日本で買い、飛行機の中で交換しました。その後はアンジェにあるFreeという携帯ショップで1か月50G、約10ユーロのものを買いました。

次に空港からアンジェまでの交通手段について説明します。シャルルドゴール空港からアンジェまでは直通のTGVがあります。TGVのチケットはネットで早めに予約したほうが安く買うことができ、乗車の際、駅員にEチケットを見せるだけなので簡単です。空港からTGVの駅までの移動に時間がかかるので3時間ほど余裕をもって予約しました。

最後にお金に関して、現地ではほとんどカードでの支払いが可能です。日本で最小限のお金を両替していき、足りない場合はアンジェにATMがあるのでデビットカードでお金を下ろすことができます。緊急時のためにカードを2つ持って行きました。

月間報告書 3月分

学籍番号： 留学先 ：フランス アンジェ・カトリック大学
 氏名 ： 留学期間：2020年04月01日 ~ 2020年09月19日
 年次 ：3年次 留学区分：派遣留学
 クラス ：F02

．受講時間数

No.	履修科目（原語名）	履修科目（日本語名）	受講時間数（分）	授業形態
1	Langue	言語	1920	授業
2	Compréhension oral	会話理解	250	授業
3	Comprétences écrites	筆記技術	480	授業
4	Expression oral	会話表現	480	授業
5	Histoire de l'art	美術史	300	授業

．授業内容

No.1

授業を繰り返すにつれて少しずつ難しい内容になり、フランスでしか知ることのできないテーマを学んだので、理解に時間がかかりました。3月16日からコロナの影響によりオンライン授業となりましたが、コミュニケーションアプリを使い、週に10時間授業を行い進めています。もし分からないことがある場合はすぐ先生と電話することができます。

No.2

先月と変わらず、音源を聴いて問題に答える授業内容です。今月はテストがありましたが、今までの問題からピックアップして出題されるのでよく復習するのが大切です。残念ながら、オンライン授業では問題を解いて先生に送るだけなので、助言なしで解くのはかなり難しかったです。

No.3

今月はテストがありました。読解に加えて200文字の仏作文が出題されましたが、重要なフレーズや表現を抑えれば問題ないです。オンライン授業では週2時間ほど授業を行い、先生から送られてくる問題を解いて、送るを繰り返しました。オンラインでテストも行いました。パソコンでのアクセントの打ち方に苦戦しましたがそれ以外は問題なかったです。

No.4

先月と同じく先生が様々なゲームを考え、クラスで会話をしました。フランス語の早口言葉を練習したり、俗語を学びました。オンライン授業ではテーマについて2～3分ほど録音して先生に送ります。週に1時間ほど先生との会話練習をします。

No.5

今月はテストがありました。それぞれの作者に合わせて、主題や構成を覚えるだけでなく、筆記なので難しいスペルを覚えるのが少し大変です。オンライン授業では先生が授業内容について分かりやすく説明されたPDFを送ってくださいます。

・生活編

アンジェに来て約2か月が経ち、少しずつ生活にも慣れて来ました。

今回はアンジェの街について、紹介したいと思います。城や美術館があり、どれも学生証があれば無料で入ることができます。城は凄く綺麗でタペストリーも迫力があり、美術館も広く、作品も素晴らしかったです。。町にはスーパーや薬局、パン屋、レストランが豊富にあります。Boulangerie Corneilleというパン屋がおすすめでマドレーヌが絶品です。買い物をする場合、ほとんどのお店は袋がないか、有料なのでバックを一つは持ち歩いたほうがいいです。毎週土曜にはマルシェがメーブル庭園で行われ食品が新鮮に安く手に入ります。見て回るだけでも面白いし、自炊する日が週4日あるので役に立ちました。

3月16日から外出禁止が始まり大学も休校になりました。アンジェカトリック大学の学生の中には次の日に大学から強制帰国の連絡を受け、別れもあまり惜しめないまま離れるのが悲しかったです。家にいる間は頻繁に外に出れないのがストレスに感じることもありましたが、ホームステイの方々本当に助けられました。オンライン授業で分からない部分を教えてもらったり、庭でのスポーツに誘ってもらったり、一緒に映画鑑賞をしてくれたりとおかげで充実して生活しています。難しい状況ではありますが、一つの経験だと思って楽しく過ごしています。

月間報告書 4月分

学籍番号： 留学先 ：フランス アンジェ・カトリック大学
氏名 ： 留学期間：2020年04月01日 ~ 2020年09月19日
年次 ：3年次 留学区分：派遣留学
クラス ：F02

. 受講時間数

No.	履修科目(原語名)	履修科目(日本語名)	受講時間数(分)	授業形態
1	Langue	言語	2160	授業
2	Compréhension oral	会話理解	540	授業
3	Comprétences écrites	筆記技術	720	授業
4	Expression oral	会話表現	540	授業
5	Histoire de l'art	美術史	480	授業

. 授業内容

No.1

先月と変わらずオンライン授業を続けています。4月から学習内容が変わり、就職や仕事に関する題材を勉強しています。

No.2

YouTubeの動画を見て質問に答えていく宿題が多くありました。聞き取りの授業なのでオンラインでの授業では進められませんが、質問がある場合は細かく教えてくれます。

No.3

4月はオンラインでのテストがありました。2時間で読解と仏作文の問題を解きました。授業では新しく新聞や記事に関する題材を勉強しました。

No.4

会話表現の授業では、変わらず音声を録音して送ったり、電話で授業を進めています。コロナ以外のニュースに関するビデオを撮ってクラスで見せ合う課題もありました。

No.5

4月はテストがありました。それぞれの主義に合わせた特徴を覚えなければならないですが問題数自体は多くなく記述が主でした。授業内容は3月と変わらず先生が内容を送ってくださいます。

・生活編

4月はずっと外出禁止が続きました。先生方も生徒も少しずつオンラインでの授業に慣れて、今では問題なく授業を進められています。それでも会話の授業での先生と学生同士で電話するのは少し緊張しました。

今回は外出禁止期間中の生活について報告します。まず、必要な外出がある場合は政府から発行されている外出許可書も持ち歩かなければなりません。私の場合は身分証明のためにパスポートも一緒に持ちました。1日1時間外出ができるのでストレスにならないよう散歩をしたりしました。フランスではマスクをつける習慣はありませんが、今はお店に行くほとんどの方がマスクを着けて買い物をしています。

本来なら4月の下旬に2週間ほどの大きな休みがある予定でしたが、先生も生徒も家にいることしか出来なかったので、言語の先生が週3で授業をしてくださいました。ホームステイ先では留学や仕事をしていた娘さんが家に戻ってきてとても賑やかになり、食後にゲームをしたり、一緒にケーキを作ったり、スポーツに誘ってくれたりしてくれました。私も時々日本料理をふるまいました。アンジェにはアジアンショップがあり調味料を揃えることができるので、だしや醤油を使って親子丼を作りました。留学を始めて3か月が経ちますが残りのフランスで過ごす時間を大切にします。

月間報告書 5月分

学籍番号： 留学先 ：フランス アンジェ・カトリック大学
 氏名 ： 留学期間：2020年04月01日 ~ 2020年09月19日
 年次 ：3年次 留学区分：派遣留学
 クラス ：F02

. 受講時間数

No.	履修科目（原語名）	履修科目（日本語名）	受講時間数（分）	授業形態
1	Langue	言語	2160	授業
2	Compréhension oral	会話理解	660	授業
3	Comprétences écrites	筆記技術	720	授業
4	Expression oral	会話表現	460	授業
5	Histoire de l'art	美術史	380	授業

. 授業内容

- No.1
 5月のLangueでは変わらずオンライン授業を続けました。ユニット3は仕事に関する内容で在宅ワークや面接など主題を学びました。後半にはテストがあり、300字の仏作文2問に文法、読解、聞き取りを2時間の間に解くテストでした。
- No.2
 主に環境問題や、フランスの会社、機関に関する聞き取りを週1宿題として出され、問題を解いていきます。聞き取りの授業はオンラインで受けるのが難しいので、先生が採点された問題は仏訳を読んで聞き返し、復習しています。
- No.3
 4月と変わらず、記事についての題材を勉強しました。テーマから物語を自分で考えて仏作文するのが難しく感じました。テストは3時間で読解と仏作文に分けてテストをしましたが、送るのに問題があり、書いた仏作文のデータが消えてしまったので書き直しました。
- No.4
 5月は相手とディスカッションをする授業が多くありました。相手を否定したり、決められたフレーズを使って意見を述べるなどをしました。テストではあらかじめいくつかのお題があり、その中から一つが選ばれる形式だったので、生徒先日から電話おを通して用意しました。
- No.5
 美術史の授業は先月と変わらず、先生が資料を送ってくださるのでノートにまとめて、テストに備えました。テストも前回と同じように、作者に関する問題が多くありました。

・生活編

留学開始から早くも約3か月が経ちました。5月の授業では最終テストに向けてだんだん内容が難しくなりました。特に仏作文ではタイトルから自分で物語を作り、記事を書くのは考えるのにも書くのにも時間がかかりました。ホームステイの娘さんに添削をしてもらいながら書き上げた時はとても達成感がありました。

フランスでは5月11日から外出禁止令が解除され、今は街で多くの人も見かけます。それでも飲食店やカフェや営業はまだ禁止で、マスクの着用と客数の人数制限、1メートルの間隔をあけることが義務づけられています。日本と同様に布マスクの配布をしており、身分証明書があれば受け取ることが出来ました。

5月はホームステイの方の友人とパーティーをしました。ネイティブの会話は改めて早いと思い、悔しくてもっと勉強が必要だなと感じる1日でした。ホームステイで分からない単語があるときに、自分のポキャブラリーの中から捻り出して説明し、相手も一生懸命くみ取ろうとしてくれて教えてもらった正しい単語がすごく頭に残っています。

月間報告書 6月分

学籍番号： 留学先 ：フランス アンジェ・カトリック大学
 氏名 ： 留学期間：2020年04月01日 ~ 2020年09月19日
 年次 ：3年次 留学区分：派遣留学
 クラス ：F02

．受講時間数

No.	履修科目（原語名）	履修科目（日本語名）	受講時間数（分）	授業形態
1	Langue	言語	600	授業

．授業内容

No.1

言語の授業はテストまでにユニット4が終わらせることが出来なかったので、3回目のテストは行わず授業を進めました。

．生活編

今回は最終テストや授業、帰国の流れについて報告します。最終テストはこれまでのオンラインと変わらず、期間内、時間内にテストを行い先生方に提出するシステムでした。会話表現のテストはビデオ通話を通して行われました。アンジェカトリック大学のオンライン授業に関して問題点を挙げると課題の提出や授業でコンピューター上の問題がある他、先生方が授業の時刻を決めるので被ってしまう授業がありました。私にとってはもちろん対面授業が一番分かりやすい環境であり、満足してない部分もあります。ですがこの状況だからこそできない経験や学び、特にホームステイの方々との繋がりがあったように思えます。

帰国の流れについては、6月9日にシャルルドゴール空港のホテルに泊まり、6月11日に日本に到着しました。もともと予約していた直行の帰国便が欠航になりましたが、JTBの方を通して予約をさせていただいたので、オランダのアムステルダム空港経由の便に変更していただきました。帰国後に関しては、順番にPCR検査を受けて、次に政府が用意してくださったホテルに泊まり、翌日の朝に結果がでるような手順でした。その後は公共交通に乗れないので、私はホテルに2週間滞在しました。

今後留学する予定のある方は不安もあるかと思ます。外務省やフランス大使館からの情報を確認し状況判断をしっかりと行うのが大切です。より良い充実した環境で快く留学ができることを願っています。